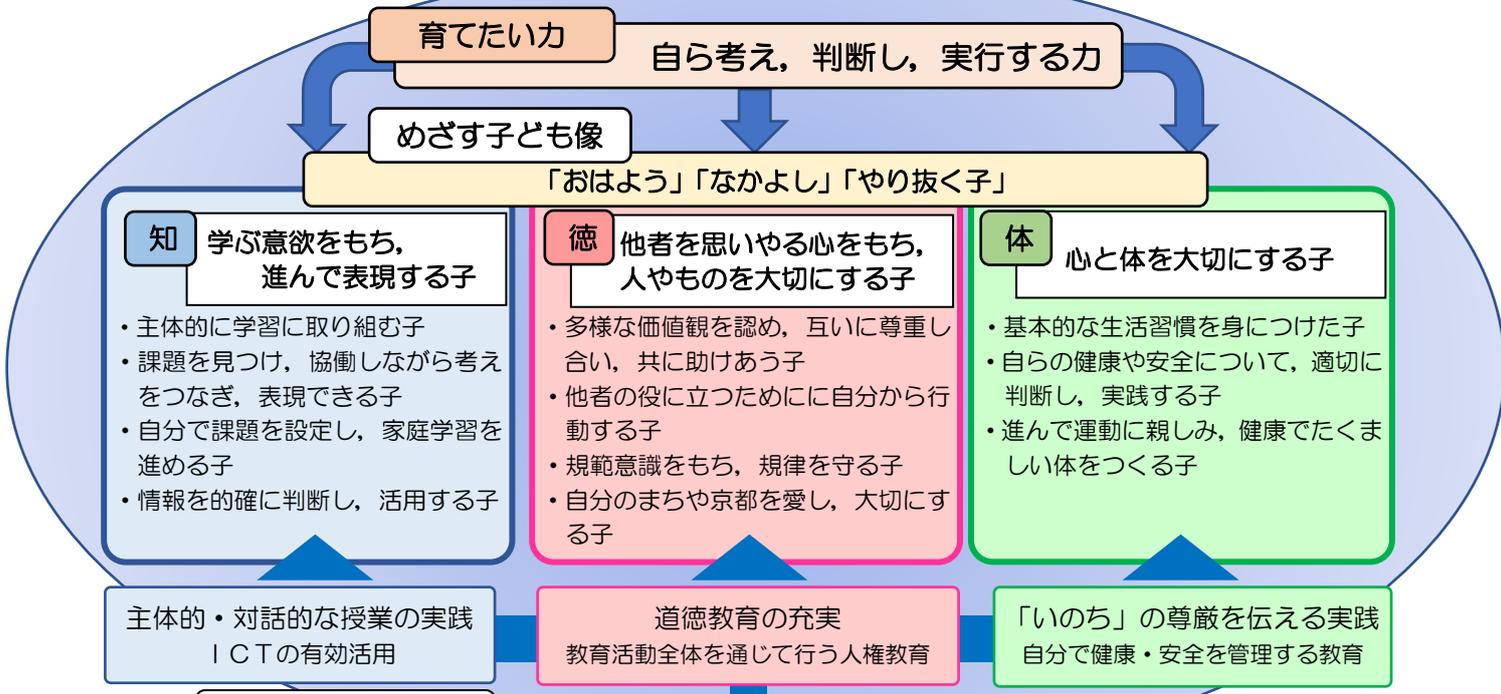


学校教育目標

未来を創る 心豊かで たくましい子 の育成

学校経営方針

- ①進んで学び合い、思いやりの心をもって たくましく生きる子どもを育てる。
- ②探究的な学習を通して、主体的・対話的な深い学びを実現する。
- ③子ども一人ひとりに居場所があり、自分の有用感を感じることができる学級・学年・学校をつくる。
- ④学校に集うすべての人が高い人権意識をもつよう働きかける。
- ⑤家庭や地域との信頼関係を大切にして、地域ぐるみの学校づくりを進める。



めざす学校像

- 創造的な「学び」がある学校
- すべての教育活動に「学び」の意義がある学校
 - すべての人が「思いやり」の心でつながる学校
 - 一人ひとりの子どもを徹底的に大切にしている学校
 - 明るいあいさつや返事が響き合う学校
 - 子どもの命を守り切る学校
 - 保護者、地域の方々に信頼される学校

めざす教職員像

- 職務に対する誇りと責任をもち、進化する教職員
- 絶えず専門職としての力量を高めるため、自己研鑽する教職員
 - 鋭い人権感覚を持ち、それをもって言動を行う教職員
 - 常にコンプライアンス意識の向上をめざし、子ども、保護者、地域、同僚から信頼される教職員
 - チーム南太秦という組織の一員として、同僚性を発揮できる教職員
 - 地域や京都について学び、子どもに伝えられる教職員
 - 地域や外部組織との協働をもって、子どもを育む教職員

家庭・地域との連携

- 学校運営協議会の充実
- 安心安全の取組推進
- 地域素材の教材化
- 放課後まなび教室、児童館との協力連携
- 保、幼、小、中連携
- 家庭学習の習慣